

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式1)



(1/200,000)



(1/25,000)

様式1(急)

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域
位置図

自然現象の種類

箇所番号

箇所名

所在地

急傾斜地の崩壊

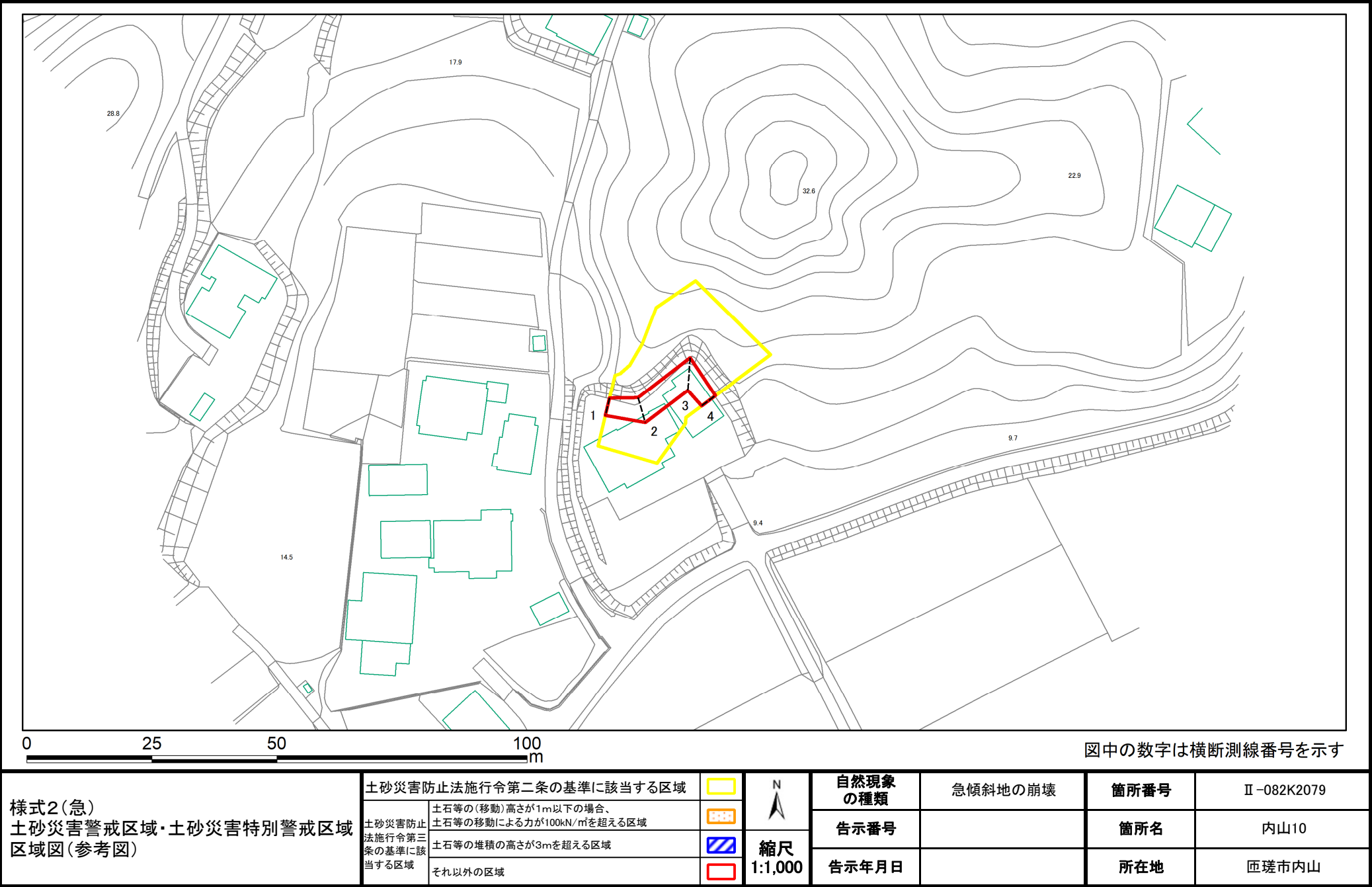
Ⅱ-082K2079

内山10

匠瑳市内山

「測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 6JHf 58」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

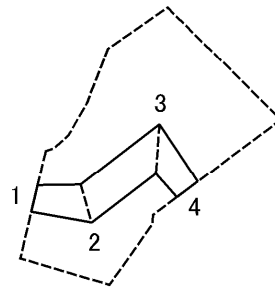
土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式2)参考図



図中の数字は横断測線番号を示す

様式2-1(急) 土砂災害特別警戒区域の区域区分図 (急傾斜地の崩壊に伴う土石等の移動により建築物の地上部に作用すると想定される力)〈力区分:移動〉	土砂災害防止法施行令第二条の基準に該当する区域			 縮尺 1:1,000	自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	Ⅱ-082K2079
	土砂災害防止法施行令第三条の基準に該当する区域	土石等の(移動)高さが1m以下の場合、 土石等の移動による力が100kN/m ² を超える区域			告示番号		箇所名	内山10
		それ以外の区域		告示年月日		所在地	匝瑳市内山	

A diagram showing a 3D rectangular prism with vertices labeled 1, 2, 3, and 4. The prism is positioned within a dashed outline of a larger, irregular shape. The vertices are labeled as follows: 1 is at the bottom-left corner of the front face, 2 is at the bottom-right corner of the front face, 3 is at the top-right corner of the back face, and 4 is at the bottom-right corner of the back face. The dashed outline represents a larger, irregular shape that contains the prism.



図中の数字は横断測線番号を示す

様式2-2(急) 土砂災害特別警戒区域の区域区分図 (急傾斜地の崩壊に伴う土石等の堆積により建築物の地上部に作用すると想定される力)〈力区分:堆積〉	土砂災害防止法施行令第二条の基準に該当する区域			N  縮尺 1:1,000	自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	II-082K2079
	土砂災害防止法施行令第三条の基準に該当する区域	土石等の堆積の高さが3mを超える区域			告示番号		箇所名	内山10
	それ以外の区域				告示年月日		所在地	匝瑳市内山

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式3)

(1/1)

[illegible]